

三重県環境保全・地球温暖化対策推進委員会開催記録

開催日時	平成25年11月25日（月） 10:15～10:20
場 所	本庁舎3階プレゼンテーションルーム
出席者	知事、副知事、危機管理統括監、各部長、教育長、企業庁長、病院事業庁長、警察本部長
審議項目内容	1 環境マネジメントについて
	<p>1 環境マネジメントについて</p> <p>○森 行財政改革推進課長（資料1により説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントについては、総括環境推進員を通して各部局の意見を確認しながら具体的な項目について調整してきたところである。 ・ISO14001に基づく環境マネジメントの成果として、認証取得前の平成10年度と比較し、オフィスごみ排出量で51.0%減、電気使用量で30.5%減、公用車燃料使用量で19.7%減、コピー用紙資料量で22.7%減となっている。 ・現状の環境マネジメントの問題点としては、手順の煩雑化、取組の定着による認証の必要性などを指摘する意見や、「ISO14001」と「みえ成果向上サイクル」との二重管理が生じているなどがある。 ・これら問題点を解消するため、「みえ成果向上サイクル」にマネジメントシステムを一本化することとし、来年度更新期限を迎えるISO14001の認証については更新しないものとした。 ・実施時期は平成26年4月からを考えている。 ・本内容についてご了解いただければ、12月12日の総務地域連携常任委員会で説明いたしたい。 <p>○北岡健康福祉部長</p> <p>県庁のISO14001認証取得は、事業者の1つとして環境活動に取り組む姿勢を表わす側面もあったと思うが、県民に対して認証取得をしない説明はどのようにするのか。</p> <p>○森行財政改革推進課長</p> <p>環境マネジメントを止めるわけではなく、「みえ成果向上サイクル」との二重管理や煩雑化などを解消するため、（本県の行政運営の仕組みに合致した）独自のマネジメントシステムに一本化してより効率化を図りながら、引き続き取り組むものである旨説明していきたい。</p> <p>○北岡健康福祉部長</p> <p>ISO14001の看板を下ろすことにより、（県の姿勢が）後退したという印象を県民の方が受けたくないよう説明していただきたい。</p> <p>【知事からの指示事項等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方針はこれで良い。 ・今後通常の行政運営体制となっても継続的な検証をしていくこと。 ・（北岡部長の発言のとおり）県民の方に説明していくこと。
審議結果	1 環境マネジメントについて 内容について了解

対応・処理	<ul style="list-style-type: none"> ・目標管理などについて、通常の行政運営体制となっても継続的に検証していく。 ・ISO14001の取組で養ったノウハウを活かし、今までの成果を維持しながらより効率的な運用とする旨の見直しであり、環境活動の姿勢が後退するものではない旨、県議会へ説明するとともに、ホームページへ掲載するなどにより、県民の方へ周知していく。
-------	---